

庁舎改築周辺整備事業基本計画（案）に関する意見照会（職員）

No.	該当ページ	該当項目	意見	対応
1	P17	(5)軽井沢病院との連携	病院との連携とありますが、メインロータリーが病院側にあることが気になります。現在の救急搬送口？とぶつかるような配置に見えますが、大丈夫なのでしょうか。役場からでてきた車が誤って救急搬送口に侵入してしまう、救急車の進行の妨げになる等あったら困ると思います。病院の作りに詳しくないので間違っていたり、病院と話がされているならこの意見は無視していただいて結構です。	住民説明会等でも同様のご意見をいただいておりますので、軽井沢病院とも調整を図りながら今後進めてまいります。
2	P18	3. 施設構成	町の縁側の会議室の共有は、業務が多岐にわたる現状でいうと会議室が足りていない状況であり、事業者との打ち合わせも売店で行っている。また、第7会議室が事務用品等置いてあり、その他確定申告、選挙、税金の納付書発送、情報関係端末の入れ替え、保健福祉関係の通知書等役場が行われる業務が他と共有されていると業務に支障が起きるのではないかと。また、会議（検討部会、委員会、審議会等）も以前より多く、業務を見直し徹底的に役場でやる会議を減らす（無くす）ぐらいにしないと、厳しいのではないかと？	庁舎機能と公民館機能の一体化による相乗効果を最大限発揮できるように検討しておりますが、共有による業務への支障がないように配慮しながら検討を進めます。
3	P18	3. 施設構成	町の事業優先で、施設の確保（調理室等）ができるようにして欲しい。食材等の置き場についても、事業用の置き場があることが望まれる。	町の事業に支障がないように検討してまいります。
4	P20	(4)まちの縁側の機能連携3	「サードプレイスとなる環境の整備」はぜひ整備していただきたい一つです。「居場所」という位置づけで。水曜日は各学校が職員会のため部活もなく、学校からでなければならぬ中、家庭の状況や、塾などの時間調整でどこかで過ごす場所が必要です。バスも病院がハブになってもあるため。年配の方が公民館や老人福祉センターで過ごすように、学生も、自由な場所があればよいと感じます。 (千曲市役所・更埴体育館からことぶきアリーナ千曲へいく空間は、役所が休みでも広い空間が学生の居場所となっています。)	基本計画に記載のとおり検討してまいります。
5	P27	(1)オープン型の執務空間	オープンスペース デリケートな相談が多いため、オープンスペースだとプライバシーの確保が難しい。	ご意見を踏まえてしっかり検討してまいります。
6	P29	(6)ペーパーレス化・文書の電子化によるスペースの効率化	書類などの保管がデジタル化・DX化することにより場所も取らず・・・と想定はあるが、現在の永久書庫の書類をすべてデジタル化するには費用と時間がかかるはずですが、その算定（業者金額）はされているのでしょうか？わかっていたら職員間の中だけでも公表していただきたいです。 (公文書館は今回の整備事業には入っていませんよね。) 教委は何度か場所が移動したせいか、永久書庫に置いておくべきものがないため処分されたものと考えます。 今回、新庁舎が完成の際は、書類には十分な取り扱いが必要と思われる。	ペーパーレス化に伴い、永年保存の文書を順次データ化していく予定(実施計画上では複数年の計画)としております。併せて、保存年限や廃棄手順など運用面での見直しも来年度(令和7年度)以降実施し、新庁舎移転までに整理を行ってまいります。
7	P36	(2)交流センター移行にあたっての考え方	交流センターについて、営利企業、政治活動、宗教活動を認めることは、行政施設と一体化した建物であり、非常に混乱すると思われる、敷地内でも制限が必要と考えます。	社会教育施設から交流センターへと移行することで、規制が緩和されて活動の幅は広がりますが、ご意見のとおり何でも認めることは混乱に繋がることが想定されますので、しっかりとルール作りについても検討してまいります。
8	P37	図5-2-3	軽井沢野鳥の森 日本三大野鳥生息地 「日本野鳥三大生息地」という表現を用いる際は、引用元（そういわれている由来）とともに記載したほうがよいと思います。また、自然環境である野鳥の森を“既存「施設」”と表現していることに違和感がありました（施設という用語の意味を考えると）。	ご意見を踏まえて、引用しない言い回しに修正します。また、施設という表現は問題ないと考えております。
9	P43～47	2. 環境に配慮した施設計画	ZEBレディ以上は必須。断熱、Low-E複層ガラスは建物全体に使用するべき。地球温暖化の影響で軽井沢の夏もエアコンは必須となる。まちの縁側も夏場は外の空気を取り入れる状況ではなくなってくると考えられる。中間領域の半屋外空間は夏は暑く、冬は寒い中途半端な空間になり、冷暖房のランニングコストが割高となるのではないかと。	基本計画に記載のとおり、ZEB Ready以上を実現する断熱材およびLow-E複層ガラスの仕様を基本設計で具体的に検討してまいります。中間領域は、空調しない場所ではなく、執務空間と一律の温熱設定にするのではなく、中間領域で想定される活動に応じ、細やかに温熱を設定し、施設全体の冷暖房のランニングコストを抑制することを目的としています。また、『まちの縁側』は、執務空間に対し外部熱負荷を抑える「温熱の緩衝帯」としても機能し、より省エネ効果を高めるように検討してまいります。
10	P52	2. ランドスケープの検討	事業内容のことではなく、表記の関係で気になったところがあったので記入いたします。緑の回廊のあとの（）内の表記が、p. 47ではグリーン・コリドー、p. 52ではグリーンコリドーなど表記が異なるので、統一したほうがよいように思いました。	ご意見のとおり修正します。 グリーンコリドー→グリーン・コリドー（P15・P52）
11	P56	1. 新庁舎・交流センターの規模	6,000平方メートルは必要最低限であり、そのうち1,200平方メートルが交流センターとの共用化するとなると、実質4,800平方メートルしかない。軽井沢病院、木もれ陽の里等事務室のスペースを最低限にしたため、狭く、結局職員の働くスペースに余裕がない環境となっている。職員も来庁者も余裕があるように設計してもらいたい。	ただ闇雲に面積を縮減するのではなく、ご意見を踏まえて適切な面積を検討してまいります。
12	P56	図1-1	新庁舎機能 他の表記と統一するのであれば、「新庁舎」がいいように思いました。	ご意見のとおり修正します。 新庁舎機能→新庁舎

庁舎改築周辺整備事業基本計画（案）に関する意見照会（職員）

No.	該当ページ	該当項目	意見	対応
13	P58	(3)一体化による機能連携・共用化を踏まえた新施設全体の規模	共有スペースに職員が利用する食堂、売店は必要と考えます。	基本計画に記載のとおり検討してまいります。

13件